



たらぎ議会だより

No.130

令和6年4月25日
熊本県多良木町議会発行



3月定例会議

- P2~3 R6当初予算
- P4~5 町の人に聞いてみた!
- P7~11 **5人が質す!**

大谷選手ありがとう
大切に使います

(多良木小)

R6年度 当初予算 前年度比3億3,700万の増!!

総額76億8,300万円を可決!

主な歳出予算

(千円以下切捨て)

●総務費(約2億7,000万円の増)	12億5,354万円
・一般管理費 *人件費・委託料・負担金ほか	3億9,108万円
・財産管理費 *旧槻木診療所・旧下槻木小職員住宅解体ほか	4,490万円
・庁舎維持管理費 *エレベーター改修工事ほか	4,450万円
※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業 *暮らし応援事業交付金及び経費	4,919万円
●民生費(約4,100万円の減)	18億9,638万円
・国民健康保険費 *特別会計繰出金ほか	9,223万円
・障害者福祉費 *介護・訓練等給付費ほか	4億1,741万円
・介護保険費 *配食サービス委託料ほか	2億4,856万円
・ふれあい交流センター管理費 *修繕料・光熱費・施設管理委託料ほか	7,217万円
※児童福祉費 *人件費・教育・保育給付費・児童手当ほか	7億48万円
・災害救助費 *能登半島地震に伴う職員派遣	219万円
●衛生費(約3,800万円の減)	6億7,522万円
・保健衛生総務費 *公立多良木病院企業団負担金ほか	4億447万円
※予防費 *後期高齢者健康審査事業ほか	7,346万円
・新型コロナウイルスワクチン接種事業費	廃目
●農林水産業費(約1億300万円の減)	6億8,403万円
・堆肥センター管理費 *技術作業員委託料ほか	1,475万円
・ほ場整備事業費 *水利施設等保全高度化事業負担金ほか	2,172万円
・林業振興費 *林業・木材産業生産性強化対策事業補助ほか	3,405万円
・森林環境譲与税事業費 *木造住宅促進事業補助ほか	3,052万円
●商工費(約600万円の増)	6,417万円
・商工業振興費 *イルミネーション関連事業ほか	2,601万円

●土木費(約9,900万円の増)	6億1,909万円
・道路維持費 *町道の維持修繕関連経費ほか	4,250万円
・社会資本整備総合交付金道路事業費	1億7,460万円
※町道東光寺柿川線舗装打替工事・町道蓼田小林線橋梁上下工部工撤去工事ほか	
※町道口の坪覚井線整備事業費	1億2,980万円
・河川総務費 *河川掘削工事ほか	2,263万円
・住宅建設費	廃目
●消防費(約2億300万円の増)	4億9,073万円
・消防総務費 *上球磨消防組合負担金ほか	2億60万円
※災害対策費 *庁舎防災用非常電源整備工事ほか	2億2,590万円
・消防施設費 *耐震性貯水槽整備工事ほか	1,656万円
●教育費(約1億9,300万円の減)	5億4,664万円
※学校管理費 *中学校屋外トイレ整備工事ほか	6,260万円
・中学校校舎改築事業費(事業完了)	廃目
・学校給食費 *食材購入費ほか	1億3,505万円
●災害復旧費(約1億3,100万円の増)	7億3,117万円
・農業用施設災害復旧費 *R4・5年災分復旧工事ほか	1億3,907万円
・林業用施設災害復旧費 *R2~5年災分復旧工事ほか	4億2,188万円
●公債費(約1,700万円の増)	6億4,944万円
●議会費(約1,400万円の減) *人件費等の減(議員2人削減)	6,578万円

※は次ページに記載してありますのでご覧ください。

R6年度 事業会計予算

(千円以下切捨て)

上水道事業会計		下水道事業会計	
●収益的収支		●収益的収支	
収入 1億7,221万円		収入 3億666万円	
支出 1億4,724万円		支出 3億622万円	
●資本的収支		●資本的収支	
収入 2千円		収入 5,333万円	
支出 8,600万円		支出 1億5,097万円	

R6年度 特別会計予算

(千円以下切捨て)

●国民健康保険(事業勘定)	12億1,336万円
●国民健康保険(直診勘定)	1,201万円
●久米財産区	1,523万円
●介護保険	15億6,560万円
●後期高齢者医療	1億9,580万円

R5年度 補正予算

(千円以下切捨て)

会計名	補正額	予算総額
一般会計	△6億4,432万円	72億9,364万円
国民健康保険(事業勘定)	△153万円	12億8,495万円
国民健康保険(直診勘定)	114万円	2,065万円
久米財産区	△300万円	970万円
下水道事業	△881万円	2億8,908万円
介護保険	6,338万円	16億6,058万円
後期高齢者医療	△314万円	1億8,239万円

●R5年度最終議会(3/28)において3,777万円を追加し73億3,141万円とした。
*年度末における予算調整と繰越明許費(16事業)が主なものである。

3月定例会議は5日から12日までの8日間開催し、条例等8件・補正予算7件・当初予算8件・人事案件1件・議員発議2件を審議し可決した。
一般・施政方針に対する質問は5人が登壇し町長・執行部の考えを質した。

R6年度はこんな事業に取り組みます!

主な事業の中から、町の皆さんの声と共にお知らせします

(千円以下切捨て)

暮らし応援事業交付金(5,000円×8,554人) 4,277万円



今年、震災・物価高になり田舎の住む町民の生活が大変な時。暮らし応援交付金が頂けるのはすごくありがたいと思います。これで少しは、町民の生活が豊かになり、明るい住みやすい多良木町になっていけたらいいと思います。



いんどう かよこ
犬童 佳代子 さん

R6年6月以降に配布予定

小中学校入学祝い金(小学生:10,000円・中学生:20,000円) 193万円



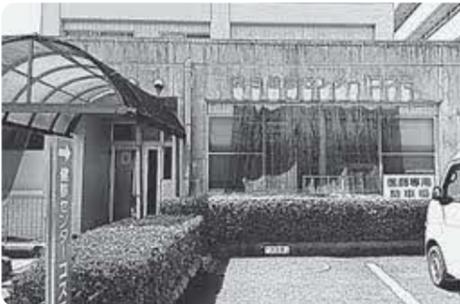
中学校入学準備金として2万円への増額、とてもありがたいです。しかし、全て揃えるのに10万円以上かかると聞きました。準備金プラス通学バッグの配布があってもいいのかなと思います。



くぼた きょうこ
久保田 恭子 さん

R7年度新入学者が対象

後期高齢者人間ドック補助 175万円



高齢者になると健康第一です。有り難く人間ドックを活用して身体の管理を行い元気でいたいと思います!

また带状疱疹ワクチンの助成もお願いしたいです。



むらやま のぼる
村山 昇 さん

健診センターコスモでも人間ドックは受診ができます!
※詳細は、13ページを参照

(千円以下切捨て)

町道改良舗装工事(町道口の坪覚井線) 1億2,500万円



この度、町道口の坪覚井線の完成間近に伴い、安全な通学路・球磨に点在する社寺旧跡への観光ルートとしてまた、産業の発展にも期待しています。



わだ
和田 レイ さん

舗装予定の町道

庁舎防災用非常電源設備整備工事 1億8,084万円



災害が身近で起こると考えさせられる今、多良木町役場に非常用発電機が完備されることは住民の安心に繋がると考えます。町の防災には非常に重要です。



多良木町防災士会
かえつ よしゆき
会長 嘉悦 芳幸 さん

参考写真：山江村役場設置分

中学校屋外トイレ等整備工事(体育倉庫併設) 3,536万円



私たちのために設置していただき、ありがとうございます。

体育大会や部活動など、野外で活動することが多くなるので、大いに活用させていただきます。



多良木中学校
げんじま ゆり
生徒会長 源嶋 友里 さん

今後建設される屋外トイレ等予定地

固定資産評価審査委員会委員選任



たなかしずお
田中静雄さん(久米)を再選任した。3年間よろしくお願ひします。

地方自治法改正に伴う2つの「議員発議」を議決

地方自治法の改正に伴い、「議会議員の請負の状況の公表に関する条例」を定め、また「議会議員政治倫理条例」の一部改正を行った。

このことにより議員個人と町が年間300万円を上限として取引できる。その場合は公表をすることとした。

7つの条例改正等を可決

7つの条例案が上程された。地方自治法の改正に伴うものや「下水道事業特別会計」を「地方公営企業会計」方式へ移行するため関係する上・下水道事業の条例の統合整備をするものであった。

質疑・討論が行われたものは「介護保険条例の一部を改正する条例」であった。

「介護保険条例の一部を改正する条例」の質疑・討論

第9期介護保険事業計画期間開始に伴い現行の9段階から13段階にする等の介護保険法施行令等の改正に伴い標準月額保険料が改定されることとなった。

久保田議員 質疑

基金や一般財源を投入して値上げしないで済む検討はしたのか。

町長 答弁

一般財源を2億3,200万円投入し基金は980万円を取り崩している。

林田議員 質疑

この条例改正はR6年度の「介護保険特別会計」の歳入に反映されているのか。また「反対」となれば介護保険サービスを受けられている方が重大な影響が出ると予想されるのでは。

新堀福祉課長 答弁

R6年度の「介護保険特別会計」に反映している。介護保険サービスを受けている方に多大なる影響を及ぼすことが予想される。

反対討論 久保田議員	賛成討論 林田議員
<p>被保険者の65歳以上の収入は年金であり低所得者の軽減措置はなされているが保険料は上がる。</p> <p>基金や一般財源を投入して負担を少なくすべきである。国は介護保険給付を削減して自己負担を増す介護保険制度の改悪を進めるもので反対する。</p>	<p>試算によると1,400人が「保険料」が下がり、450万円以上の高所得者の91人だけが上がる。否決をすると一番迷惑をこうむるのは介護保険サービスを受けている町民である。これからの介護基盤整備や新たなシステムづくりに必要な予算であり、介護保険サービスの質の向上を実現できる機会と考え賛成する。</p>

Q 施政方針について

質問

「総合防災訓練を行う」とあるが、これからは広域防災の時代である。広域での自治体や関係機関・団体を含めた大規模防災訓練が必要では

町長

来年度の総合防災訓練では県の防災ヘリを要請し、防災関係機関とも日程調整を行い、実動訓練を含めた訓練ができればと考えている。



R2年7月豪雨を教訓とした災害対応訓練(内閣府HPより)

質問

「たらぎ財団で新たな事業に着手する」とあるが、具体性が見えない。概要は

町長

- 1 具体的な空家プロジェクトをスタートさせる。
- 2 政策提言とICT、インフォメーションコミュニティの支援を行う。
- ① 多良木町の食材を使った有名シェフのコース料理を創出。
- ② プログラミング教育の継続。
- ③ 人工知能を用いた学習の場を提供。
- 3 各学校・団体からの実習生の受け入れや職場体験、都市圏での催し物に多良木農産物を出店させる等、地域活性化に資するイベントの実施。

質問

ふるさと納税の増額を目指す。

町長

- 4 ふるさと納税の増額を目指す。
- 5 新たな多良木ファン獲得のため財団には中心的役割を担わせる。
- 6 情報発信にSNSを活用、包括連携協定を結んでいる大学と町民の交流の場を創出して財団が収集・取得した映像作品を作る。

質問

「多良木相良氏関連遺跡群」を国の重要文化財登録することを目指して国県に働きかけを行っているが、指定された場合のハード・ソフトの整備と必要な財源補助をどう考えるか

町長

宮崎県境に近いところに鎌倉時代の流れをくむ中世武士団の痕跡があるということは地政学的には非常に特別なことである。その相良統治時代の鎌倉の風景と素晴らしい景観などの観光スポットめぐりのための観光ルートの整備と、物語を学芸員に作ってもらい、財団活動の一つである宿泊拠点の整備に文化庁からの補助とともに財源を惜しまず努力する。



猪原清議員

南海トラフ地震防災推進地域に上球磨4町村入っており、確認事項として担当部局において協議をしていくことになっているが、地域全体で災害が起こった場合、連絡は取り合えない。それはこれからの協議の課題である。

南海トラフ地震防災推進地域に上球磨4町村入っており、確認事項として担当部局において協議をしていくことになっているが、地域全体で災害が起こった場合、連絡は取り合えない。それはこれからの協議の課題である。



たらぎ財団HPより

源嶋 たまみ 議員



Q 施政方針について

質問

昨年は「農地利用の将来像を描き議論を深めていくスタートの年」と言われ、R6年度は「地域での話し合いを本格化させる」とあるがR5年度はどのような議論をされ、R6年度はどのように取り組まれるのか

魚住農業委員会事務局長

地域計画については、R7年度末までに策定する必要があり、R5年度は、計画策定に向け担当部署による先進地研修などによる情報収集や農業委

員会サポートシステムの調整を進め、座談会による農地利用の将来像を描くためR6年度は議論を深めていくスタートを切る予定である。



今後期待される農地の集積・集約



公金を管理する会計室

木下会計管理者

今年1月に公金管理検討委員会を開催し、業種の異なる5名の方に出席をいただき、資金運用状況を説明し、町民には広報たらぎやホームページを通して財政事業を半期ごとに情報提供を行っている。

質問

財団は、新たに8項目の事業に着手するとあるが、限られた人数で沢山の事業に取り組むのは無理があると思うが、どの事業に本腰を入れてもらいたいのか

町長

財団の最終目標はふるさと納税を頑張っていたら、自由に使えるお金を生み出し、全体の事業を動かしたいと思っている。今後、財団にはしっかりとふるさと納税を頑張っていく様に伝えていく。



期待されるふるさと納税

質問

「活動人口」こそが町の持続可能性を高めていくとあるが、これからを担う若い世代の意見が聞ける場所に参加される考えは

町長

例えばイベント・会合・祭りを実施するから来てほしいという案内があれば、公務がない限り私は出席する用意はある。

Q アスベスト処理する際の説明は

A 近隣住民への説明は丁寧にしていく

質問

中学校の解体工事契約変更の予算内訳は

黒木生涯学習課長

2回目の契約変更額（増額1,418万円）の主な内容は、体育館屋根材下のスレートのアスベストみなし含有と判断し、撤去費用の追加による直接工事費の増額が約880万。発生材の処分費が約123万、アスベスト調査費用が約73万となっている。

質問

アスベストが解体工事するまでわからない理由は

林田建設課長

解体にあたり参考資料（当時の設計書・図面）や現地調査をもとに積算を行っているが、使用している建材は明記がなく、書類の保存期間も過ぎていたため、解体を慎重に行いながら解るといのが現状となっている。

質問

アスベスト解体時の安全性

林田建設課長

・安全対策は
解体部分をシートで覆い、密閉状態で防塵マスクや防護服着用したうえでアスベスト撤去の有資格者が施工している。屋外に関しては粉じん飛散防止の為、風のない日を選



現在行われている旧公民館解体工事

質問

近隣住民への告知・説明は

林田建設課長

今回も解体前に告知・報告を行っている。今後新しく解体工事に着手する場合も同じように行っていく。

町長

アスベスト等有害なものもあるので、近隣住民へはしっかりと説明を行い、苦情などが出た場合は説明会も視野に入れ丁寧に行っていく。

Q 消防団のラインアプリ活用は

A 非常に有効な手段だと思う

質問

ラインアプリの運用する予定は

椎葉危機管理防災課長

分団長以上は現在ラインを活用しており有効だと思う。しかし情報の乱立なども考えられるので、充分関係機関と協議したうえで、町としても働きかけを行っていく。

町長

緊急連絡はなるべく早く情報の共有がされるべきと考える。非常に有効な手段だと思うので危機管理防災課や4町村の担当とも協議していく。

質問

有事の際のメール配信の現状は

椎葉危機管理防災課長

火災発生時に上球磨消防署より防災無線と併せてメール配信を行っている。409件の登録があるが存在しないものもありメール配信が遅くなる要因となっているので整理を進め近く解決するものと思う。



より早い情報を！

久保田 武治 議員



補聴器購入支援は

A 情報収集したい

質問 難聴が認知症の最大リスクで、高齢者への補聴器購入助成が県内でも実施されている。高額で高齢者には手が出ないので検討できないか

新堀福祉課長 難聴により認知症リスクが高くなることは把握している。県内ではそれぞれ65歳以上・非課税世帯・費用の2分の1等の限度額が決められている。R6



補聴器購入支援を！

年度予算でと課内検討は行ったが、財源の確保が必要で国等の情報を収集したい。

化に努めている。

椎葉危機管理防災課長

入浴支援は「えびすの湯」・「防災トイレ内シャワー施設」の活用また、「自衛隊野外入浴支援」一次年度には身体拭きのウエットティッシュにドライシャンプーの購入を予定している。

質問 学校被災の場合の児童生徒の学習支援や心のケアは、また老朽化が進んでいる久米小学校の対策は

黒木生涯学習課長

学校機能喪失の場合は、ネット環境があればタブレットの利用が考えられる。また心のケアが重要と考えている。すべての学校は耐震診断基準では倒壊等の危険性は低いと考えている。被害程度の少ない学校教室を利用し可能な限りの授業の実施をしていく。

◆その他の質問◆

- ①町長のマニフェストについて
- ②川辺川ダム建設問題について

椎葉危機管理防災課長

孤立可能性地区には事前に食料・飲料水等を公民館等に備蓄済みである。また長期化の対応はヘリ輸送・オフロードバイク・ドローンの活用を検討と早めの避難を促す。

質問

「指定避難所」が機能しない場合の二次避難所の確保は

指定避難所管理防災課長

指定避難所が機能しない場合は県内外のホテル活用や災害協定の阿久根市と広域的連携もある。



支援物資を運ぶ自衛隊機

久保田 武治 議員



補聴器購入支援は

A 情報収集したい

質問 難聴が認知症の最大リスクで、高齢者への補聴器購入助成が県内でも実施されている。高額で高齢者には手が出ないので検討できないか

新堀福祉課長 難聴により認知症リスクが高くなることは把握している。県内ではそれぞれ65歳以上・非課税世帯・費用の2分の1等の限度額が決められている。R6



補聴器購入支援を！

年度予算でと課内検討は行ったが、財源の確保が必要で国等の情報を収集したい。

化に努めている。

椎葉危機管理防災課長

入浴支援は「えびすの湯」・「防災トイレ内シャワー施設」の活用また、「自衛隊野外入浴支援」一次年度には身体拭きのウエットティッシュにドライシャンプーの購入を予定している。

質問 学校被災の場合の児童生徒の学習支援や心のケアは、また老朽化が進んでいる久米小学校の対策は

黒木生涯学習課長

学校機能喪失の場合は、ネット環境があればタブレットの利用が考えられる。また心のケアが重要と考えている。すべての学校は耐震診断基準では倒壊等の危険性は低いと考えている。被害程度の少ない学校教室を利用し可能な限りの授業の実施をしていく。

◆その他の質問◆

- ①町長のマニフェストについて
- ②川辺川ダム建設問題について

椎葉危機管理防災課長

指定避難所が機能しない場合は県内外のホテル活用や災害協定の阿久根市と広域的連携もある。

質問

「指定避難所」が機能しない場合の二次避難所の確保は

指定避難所管理防災課長

指定避難所が機能しない場合は県内外のホテル活用や災害協定の阿久根市と広域的連携もある。

A 目標からは程遠い

Q イルミネーションの経済効果は

質問 イルミネーション事業のアンケート結果は

小林産業振興課長

満足度の質問回答は、とても満足が2件、まあまあ満足が6件、普通10件、とても不満が2件で、意見感想は良かったという意見もあった。コラボするイベントを増やして欲しいなど初年度としては期待感も含め少し評価できると思う。

質問

商業振興を目的として始めた事業だがどんな効果があったか

小林産業振興課長

収益・集客数という観点から

町長

らは目標に程遠いが、スタートラインに立ったと認識している。今後は農林商工と連携し地域コミュニティ活動事業として活発化し効果を上げていきたい。

質問

派遣職員の数と活動内容は

岡本総務課長

県職員と市町村職員とで20人の班編成で、①住宅被害認定調査、②罹災証明書の発行

業務、③相談業務にあたって

いる。

質問

活動の報告経路とその報告の時期は

岡本総務課長

職員が帰庁してからの口頭での報告に加え後日、県よりデータが送ってくる。

町長

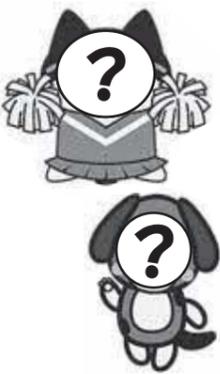
県職員がリーダーとなり労務・健康管理・超過勤務を担当し、報告する。責任の所在は町でしっかり対応する。

前田 文 議員



Q 町のイメージキャラクターを

A 創る事は容易ではない



イメージキャラクターを制作するにはいい節目であるが、町のイメージに特化した物を創出する必要がある。

林田企画観光課長

R6年度柳野分校100周年、R7年度多良木町合併70周年とあるが、このタイミングでイメージキャラクターを制作することはできないか

質問

R6年度柳野分校100周年、R7年度多良木町合併70周年とあるが、このタイミングでイメージキャラクターを制作することはできないか

林田企画観光課長

イメージキャラクターを制作するにはいい節目であるが、町のイメージに特化した物を創出する必要がある。

町長

イメージキャラクターのデザインを制作する事はなかなか難しいが町の観光事業や経済効果の発展につながると考えている。



雨の中の調査活動

◆その他の質問◆

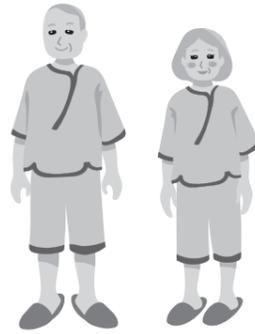
- ①防災グッズの補助は

新年度、何が変わるのか

厚生建設文教常任委員会

主な2つの新規事業 (住民ほけん課 ☎42-1100)

75才以上対象



1 後期高齢者人間ドック助成事業

(1) 助成対象要件

- ① 本町に住所を有する後期高齢者医療被保険者。
- ② 後期高齢者集団検診・がん検診等を受けていないこと。
- ③ 助成を受けた人間ドックの結果を町に提供すること。
- ④ 検査結果によって町の保健指導を受けることに同意すること。
- ⑤ 町税等の滞納がないこと。

(2) 助成内容

検査費用に係る自己負担額の1/2以内 (上限：男性 20,000円、女性 25,000円)

2 妊娠・出産包括支援事業 (産後ケア事業)

(1) 事業目的

退院直後の母子に対して心身ケアや育児のサポート等を行い、産後も安心して子育てができる支援体制を確保する。

(2) 事業概要

産後ケアを必要とする産後1年未満の母子に対して、訪問型・通所型・宿泊型で実施。

(3) 実施方法・実施場所

- ① 宿泊型：病院等の空きベッドの活用により宿泊による休養機会の提供。
- ② 通所型：個別・集団で支援が行える施設において日中、来所した利用者に対し実施。
- ③ 訪問型：医療機関の助産師が利用者の自宅を訪問し実施。

(4) 利用料金

課税世帯 (費用の1割)、非課税世帯・生活保護世帯 (無料)

条例等の改正

1 介護保険条例の一部改正

標準月額介護保険料改定 6,600円 → 6,900円 (+300円)

2 多良木町立多良木学園の指定管理者の指定期間の変更

(変更理由)

多良木学園の民営化にあたり、社会福祉法人つつじヶ丘学園との協議に期間を要するため。

「R2年4月1日からR6年3月31日まで」を

「R2年4月1日からR7年3月31日まで」に変更

文責 猪原

「歴史とロマンの里」のこれからは

総務産業常任委員会

本町にとっての観光とは、「まさに歴史そのものに触れてもらう！」こと。

さまざまな地域に歴史をめぐる歴史観光があるが、「歴史とロマンの里」をスローガンとする本町には十分にアプローチできる資源がある。R3年度から「多良木相良氏遺跡調査」を開始し、報告書が刊行された。これより先、この文化遺産を町民と共有し観光の活性化を図る取り組みが行われている。

宿泊施設である「ブルトレインたらぎ」の今年度宿泊者数は、3,500人と開業以来2番目とまだまだ増加が見込め、秋季企画展での来場者の75%が県外からの来訪と、注目の高さが見て取れる。

歴史文化を理解し周遊する事で有名な観光地もまねできない、唯一無二の本物の歴史を体感することができる。

H27年には「相良700年が生んだ保守と進取の文化」と題した物語が日本遺産に認定された。

本町ではこの構成文化財に「多良木相良氏遺跡群」を位置付けているのも本物という裏づけにほかならない。先人が残してくれた歴史を知り、感謝と畏敬の念をもちながら、観光業に光をあて、我が委員会も応援していく。

「歴史とロマンの里」によりやく追い風が吹きだしたと感じた。

文責 落合



伝相良頼景館跡



国指定 重文 (彫) 阿弥陀三尊



【文化庁発】YouTube
「いせきへ行こう！」vol.11

中世が薫る隠れ里
～熊本県多良木町～ 配信中



国指定 重文 (建) 青蓮寺阿弥陀堂

身近な「見える議会」を目指し研修へ



相良村議場にてシステム機器見学

議会活性化特別委員会は「住民参加型行政を」目指した相良村議会中継システム研修をおこなった。村議会議員による定例会を「庁舎内モニターをはじめ村内ケーブル放送」できないかとの問いかけに始まり、安価な方法での導入の模索が始まった。その後、交付金を活用し、平成22年からシステムを導入され14年目となる。導入費用・システム機器更新費・維持費等の質問や村民の方の反応等の質疑応答を行い導入への意識が議員の中に高まってきたと感じた。

議会は中継システム導入の「そもそもの論議」はもとより、まだまだ多くの研修を行いそのメリット・デメリットを考慮して今後も研修・検証を行っていくこととした。

議会活性化特別委員会 林田

議会のデジタル化からDX・高度化へ

上球磨町議会研修で地方公共団体支援機構の上席研究員、長内伸悟氏の講演が行われた。

「男気の議会改革」「免罪符の議会改革」「トレンドの議会改革」もう止めませんか始まり「エピソードからエビデンス」へと、これまでの議会活動のやり方や思考方法を根本から見直すきっかけとなるような講演であった。

これまでの「データの思い込み」をなくし、その正しい分析と資料のデジタル化を計りDX（デジタルトランスフォーメーション）による変革をなすべきであるとの確信をした。



あさぎり町「せきれい館」での研修

ようこそ 宮崎 日之影町より研修



「政務活動費」とはの研修

本町の「政務活動費」について宮崎県の日之影町議会の高館議長をはじめ総勢10人の研修を受け入れた。

熊本県内でもいち早くこの調査研究活動の制度を取り入れ「議会人としての問題意識」を重視して過去の議員全員での研修からより当時の「政務調査費」の制定に変更した経緯や活動費の「使途の方法や透明化」等についての説明を行った。

日之影町からは「交付年額の6万円の設定」に対する質問や「収支・活動報告等」の質問がなされ、またタブレット端末使用の検討についても質問があり有意義な意見交換をおこなった。

「地方議員のための役所を動かす質問の仕方」

熊本県町村議会議員研修

川本達志（現 広島修道大学非常勤講師）先生を講師としZoomにて研修を行った。

一般質問を執行部側からの目線でいかに効率的に効果をあげることができるのか、その意義とは、「いい仕事」「いい質問」とは、多岐にわたる課題をあげての講義であったが、私が一番共感したのは、議員の強みとは住民からの意見に近いことだが、その意見の集約とデータ整理が重要であること。それを元に執行部を納得させるエビデンス（根拠）とできるかどうか、執行部が飲み込みやすい実行しやすい提案となっているか？というところだった。

一般質問をする時、「執行部との対決姿勢を良しとし住民の意見を精査する事なく提案しがちである部分は、結局住民になんの利もなく終わる」という事を、あらためて理解する事ができた。



Zoomにて合同研修

思いつきの質問でなく成果に繋げるべくテーマを絞りデータを集約・整理し、仮説ストーリーを立て、数回にわたり質問を重ねられるような住民に利となるやり方を全議員で目指す必要性を講義を通して感じる事ができた。

文責 落合

議会広報のブラッシュアップを目指して

上球磨議会広報研修会

上球磨4町村の広報担当者が集結

湯前町保健センターに上球磨4町村の議会広報担当者が会し、それぞれの議会広報誌づくりのプロセスや独自の工夫等について意見交換を行った。

各町村の工夫

多良木町：表紙にはタイムリーなイベントを主に読者の興味を引くインパクトのある写真を使用。裏表紙の「豆ちしき」には球磨弁での会話形式を用いて面白味を出す。

あさぎり町：全国広報誌コンクール上位に来るものは2色刷りでも赤色系統が多いことに着目し、目立ちやすい赤系統の文字や下地を使用。

湯前町：住民の関心・行動を促し、子どもにもわかりやすい内容にしている。

水上村：村の広報に議会広報を入れていて、記事の内容が村の広報と重複せず、行政との連動を図っている。



個性ある各町村の議会だより

共通課題
マンネリ化を打破したい。
全ページカラー化は困難か？
伝える議会より伝わる議会にするには？

文責 猪原



町民広場



金利復活元年です!!



多良子

今年3月、日銀がマイナス金利解除したとはしつとんね〜？

利上げは17年ぶりであ〜

金利ばマイナス0.1%から0.1%に引き上げやっとな 😞



球磨雄



多良子

自分達の生活には、どぎゃん影響あつとね〜？

金利の上がれば家ば買うたり車のローン
組むもんが少のうなつとね 😞



球磨雄



多良子

今からにやたつか買い物ばすつときゃ、たいぎゃ考えて金利の
動きばじっくりと見て買うごとせんばんなあ 😞

そぎゃんたい。じっくり金利ば見て買うごとせんばんたい 😊



球磨雄

作 豊永

編
集
後
記

春らんまん、3月にこういう言葉がある。「虫出しの雷」である。雷が鳴る事によって地面の虫とか小動物などが地面から這い出し活発な活動をしていく、それに合わせてたばこの定植など、全般的に農作業の始まる季節でもある。3月といえば、次年度の予算を決める重要な定例会議である。会議が終われば少しはホッとす。新年度の予算から色々な実情がうかがい上がってくる。人口減少からの自主財源の減少、高齢化による医療費の負担増といった自然現象である。大幅な自主財源の増加の見込みはなく、今後はメリハリのある予算配分及び事業の在り方について検討する余地があるのではないかと思う。

久々に中学校の卒業式に参加をした。若者の希望に満ちた素晴らしい卒業式であった。本町が進める英会話教育には歳月とお金がかかるが、実に未来を見据えた事業であり、この卒業生から国際的に通用する人材が輩出出来ればと願っている。

文責 豊永

広報特別委員会

◎坂口 幸法 豊永 好人
◎前田 文 猪原 清
林田 俊策 落合 健治

UD
FONT

UD(ユニバーサルデザイン)フォントとは、すべての人に対して読み間違いを防いだり、読みやすくするために工夫してデザインされたフォントです。